



## 2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年7月31日

上場会社名 京都きもの友禅株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7615 URL <https://www.kyotokimonoyuzen.co.jp>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 服部 雅親  
 問合せ先責任者(役職名) 経営企画部長 (氏名) 白岩 正樹 (TEL) 03-3639-9191  
 四半期報告書提出予定日 2019年8月8日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	2,666	5.8	15	—	39	—	22	—
2019年3月期第1四半期	2,518	△14.0	△85	—	△61	—	△43	—

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 17百万円(—%) 2019年3月期第1四半期 △46百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	1.86	—
2019年3月期第1四半期	△3.68	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	12,950	5,855	45.2	490.29
2019年3月期	12,841	5,908	46.0	494.79

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 5,855百万円 2019年3月期 5,908百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	12.00	—	6.00	18.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,944	18.4	△212	—	△144	—	△200	—	△16.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	15,498,200株	2019年3月期	15,498,200株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	3,555,814株	2019年3月期	3,555,814株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	11,942,386株	2019年3月期1Q	11,942,536株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	P. 2
(1) 経営成績に関する説明 .....	P. 2
(2) 財政状態に関する説明 .....	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	P. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	P. 5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	P. 7
(継続企業の前提に関する注記) .....	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	P. 7
(セグメント情報) .....	P. 7
(重要な後発事象) .....	P. 8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続いておりますが、消費者の節約志向は根強く、また米中貿易摩擦の長期化が懸念されるなど、先行きは不透明な状況で推移しております。

このようななか、当社グループでは商品構成や広告・販促施策の改善を図り、業績回復に向けて積極的な営業活動を実施してまいりました。当社グループにおける各事業部門別の状況は次のとおりであります。

## 〔和装関連事業〕

「振袖」販売およびレンタルについては、来店者数の回復に向けて、広告プロモーションの改善を行い、成約率・平均単価の上昇には繋がらなかったものの、来店者数が伸び悩んだため、受注高としては前年同期比0.5%減となりました。また、既存顧客を対象とした「一般呉服」等の受注高については、新規催事の実施や販売力強化に注力し、前年同期比20.1%増となりました。

以上により、和装関連事業の受注高は、前年同期比13.4%増の2,669百万円となりました。また売上高（出荷高）については、6.8%増の2,582百万円となりました。

利益面においては、粗利益率は前年同期と比べ1.5ポイント低下し61.6%となりました。販売費及び一般管理費については、受注高の増加に伴い変動経費が増加したものの、前述のとおり売上高が増加したことにより、対売上高比では6.4ポイント改善いたしました。この結果、和装関連事業の営業損失は45百万円（前年同期は営業損失159百万円）となりました。

## 〔金融サービス事業〕

金融サービス事業については、売上高は前年同期比17.7%減の84百万円、営業利益は17.4%減の60百万円となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の連結業績は、売上高は前年同期比5.8%増の2,666百万円、営業利益は15百万円（前年同期は営業損失85百万円）、経常利益は39百万円（同 経常損失61百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は22百万円（同 親会社株主に帰属する四半期純損失43百万円）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて0.9%増加し、9,533百万円となりました。これは、現金及び預金が239百万円増加し、商品及び製品が96百万円、割賦売掛金が42百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて0.6%増加し、3,416百万円となりました。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて0.9%増加し、12,950百万円となりました。

## (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて2.2%増加し、6,820百万円となりました。これは、買掛金が90百万円、販売促進引当金が50百万円それぞれ増加し、前受金が120百万円、賞与引当金が106百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて5.3%増加し、274百万円となりました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて2.4%増加し、7,095百万円となりました。

## (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて0.9%減少し、5,855百万円となりました。これは、利益剰余金が49百万円減少したことなどによります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点におきましては、2019年5月9日に発表した業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,674,766	3,914,177
売掛金	5,833	21,538
割賦売掛金	3,431,407	3,388,737
商品及び製品	1,544,848	1,448,119
原材料及び貯蔵品	18,525	16,961
その他	769,993	744,154
流動資産合計	9,445,374	9,533,688
固定資産		
有形固定資産		
土地	26,407	26,407
その他（純額）	178,664	208,265
有形固定資産合計	205,071	234,672
無形固定資産		
37,405	37,405	35,523
投資その他の資産		
投資有価証券	337,812	331,640
差入保証金	2,052,850	2,052,850
敷金及び保証金	760,109	759,830
その他	2,436	2,222
投資その他の資産合計	3,153,208	3,146,543
固定資産合計	3,395,686	3,416,739
資産合計	12,841,060	12,950,428

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	153,681	244,341
未払法人税等	4,859	24,995
前受金	1,613,454	1,493,046
預り金	3,593,859	3,530,592
賞与引当金	202,000	96,000
販売促進引当金	78,830	129,010
割賦未実現利益	496,926	488,403
資産除去債務	23,350	12,000
その他	504,571	802,441
流動負債合計	6,671,532	6,820,830
固定負債		
繰延税金負債	15,244	16,653
資産除去債務	245,315	257,671
固定負債合計	260,560	274,324
負債合計	6,932,092	7,095,154
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,215,949	1,215,949
資本剰余金	1,708,256	1,708,256
利益剰余金	6,315,791	6,266,379
自己株式	△3,335,712	△3,335,712
株主資本合計	5,904,284	5,854,872
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,683	400
その他の包括利益累計額合計	4,683	400
純資産合計	5,908,968	5,855,273
負債純資産合計	12,841,060	12,950,428

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	2,518,866	2,666,111
売上原価	920,355	1,015,040
売上総利益	1,598,511	1,651,070
販売費及び一般管理費	1,684,408	1,635,503
営業利益又は営業損失(△)	△85,896	15,567
営業外収益		
受取利息	122	121
受取配当金	1,545	1,255
信販取次手数料	18,959	20,968
雑収入	4,955	3,156
営業外収益合計	25,583	25,502
営業外費用		
支払利息	854	1,081
雑損失	382	377
営業外費用合計	1,236	1,459
経常利益又は経常損失(△)	△61,550	39,610
特別損失		
固定資産除却損	0	—
特別損失合計	0	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△61,550	39,610
法人税、住民税及び事業税	17,086	14,069
法人税等調整額	△34,677	3,299
法人税等合計	△17,590	17,368
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△43,959	22,241
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△43,959	22,241

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△43,959	22,241
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,294	△4,282
その他の包括利益合計	△2,294	△4,282
四半期包括利益	△46,253	17,959
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△46,253	17,959
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間（自 2018年4月1日 至 2018年6月30日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	和装関連事業	金融サービス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,416,826	102,040	2,518,866	—	2,518,866
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	3,443	3,443	△3,443	—
計	2,416,826	105,483	2,522,309	△3,443	2,518,866
セグメント利益 又は損失 (△)	△159,349	72,815	△86,534	637	△85,896

(注) 1 セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年6月30日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	和装関連事業	金融サービス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,582,083	84,028	2,666,111	—	2,666,111
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	2,819	2,819	△2,819	—
計	2,582,083	86,847	2,668,930	△2,819	2,666,111
セグメント利益 又は損失 (△)	△45,526	60,149	14,622	944	15,567

(注) 1 セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## （重要な後発事象）

## （譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分）

当社は、2019年7月26日開催の取締役会において、当社の社外取締役を除く取締役（以下「対象取締役」といいます。）に対する譲渡制限付株式報酬として、自己株式の処分（以下「本自己株式処分」又は「処分」といいます。）を行うことを決議いたしました。

## 1. 処分の概要

(1) 処 分 期 日	2019年8月22日
(2) 処分する株式の種類及び数	当社普通株式 32,600株
(3) 処 分 価 額	1株につき339円
(4) 処 分 総 額	11,051,400円
(5) 募 集 又 は 処 分 方 法	特定譲渡制限付株式を割り当てる方法
(6) 出 資 の 履 行 方 法	金銭報酬債権の現物出資による
(7) 処分先及びその人数 並びに処分株式の数	取締役（社外取締役を除く） 4名 32,600株
(8) そ の 他	本自己株式処分については、金融商品取引法による有価証券 通知書を提出しております。

## 2. 処分の目的及び理由

当社は、2019年4月23日開催の取締役会において、対象取締役に対する中長期的なインセンティブの付与及び株主価値の共有を目的とした新たな報酬制度として、譲渡制限付株式報酬制度（以下「本制度」といいます。）を導入することを決議し、また、2019年6月27日開催の第48期定時株主総会において、本制度に基づき、譲渡制限付株式取得の出資財産とするための金銭報酬として、対象取締役に対して、年額150万円以内の金銭報酬債権を支給すること及び譲渡制限付株式の譲渡制限期間として3年間から5年間までの間で当社の取締役会が定める期間とすることにつき、承認を得ております。